

ハローでもだち——名前を伝え合う

単元の位置	1	本時 2◎
-------	---	-------

前時：第1時 世界のあいさつを身ぶりつきでまねし、先生の Hello, I'm ○○. に Hello! と返した／次時：—（単元のおわり）

- この時間を3行で** ① ハロー・チェーンで全員が1回ずつ言い、カードを見せてあいさつラリー
 ② 英語で言うのは太字だけ（台本の枠・読み上げ例も太字）。ほかは日本語でよい
 ③ ◎ラリーで名前を伝え合う姿（10人前後）。態度はカードで全員

本時の目標	友だちと仲よくなるために、なまえカードを見せながら Hello, I'm ○○. とあいさつをして名前を伝え合い、相手を替えながら、すすんであいさつを交わそうとする。（知識・技能／思考・判断・表現／主体的に学習に取り組む態度）
めあて	なまえをつたえて、いろいろなともだちとあいさつしよう 
見取り	◎見取りを記録する：知識・技能／思考・判断・表現／主体的に学習に取り組む態度（行動観察（見取りメモ）＋振り返りカード点検・26-37・37-45・知技・思判表で10人前後）／○指導に生かす：15-22 Hello! と返せずに止まる子

太字＝英語で言う／ふつうの字＝日本語でよい ・留意点 ◇全員へ ◆止まった子へ ◎記録 ○指導に生かす ▶スライド [] 紙⇒2＝2ページ目

分・形態	学習活動（S：予想される反応）	先生のことば	留意点・評価・▶〔紙〕
0-5 全体	帯：歌＋世界のあいさつ あいさつ→歌→第1時の世界のあいさつを2つ、身ぶりつきでみんな。終わったらスライドショーを始める。	T Hello, everyone! みなさん、こんにちは。	▶S1 ・歌は教材の音声だけ
5-12 全体	あいさつカード8枚をまねて言う→先生が指した絵のあいさつを、みんなで言う。 S: Good morning! / See you!	T（絵を指して）これは、なんて言う？	▶S2〔あいさつカード〕 ◇言えなくても、絵を指させばよい
12-15 全体	めあてを聞く。	T 今日は、いろいろな友だちと、名前を伝え合うあいさつをしよう。	▶S3
15-22 全体（円）	ハロー・チェーン。円になり、先生から Hello, I'm ○○. をとなりへ→言われた子は Hello! と返し、次の子へつなぐ（1周）。 S: Hello! — Hello, I'm ○○.	T Make a big circle. 大きな円になろう。 T Hello, I'm ____. （となりの子へ）こんにちは、○○です。 T Pass it on! となりへつないで！	▶S4-5〔活動シート1〕 ◇つまったら、まわりは待つ（ルール①）。先生が小さくいっしょに言う ◆声が出ない子は手をふってつなぐ ○返せずに止まる子を見る
22-26 ひとり→全体	席にもどり、なまえカードに名前を書く（2分・ひらがなでよい・かざりは休み時間に）→シート3を出す→先生のお手本を見る。 S（お手本）：Hello, I'm ○○. — Hello, I'm △△.	T カードを見せながら、あいさつするよ。言えたら、じゃんけんで勝った人から名前を書いてもらおう。	▶S6-7〔活動シート3〕 ・厚紙とシート3は、授業の前に机の中へ
26-37 立って1対1	あいさつラリー。前半5分→止まって1分→後半5分。カードを見せて Hello, I'm ○○. →じゃんけんで勝った人から、相手に名前を書いてもらう。 S: Hello, I'm ○○. — Hello, I'm △△. — Thank you!	T Walk and meet a friend. 歩いて、友だちに会いに行こう。 T（あいだの1分）名前が聞こえなかったとき、どうした？	▶S8-10〔活動シート3〕 ◎知識・技能／思考・判断・表現（見取りメモ）＝前半と後半に5人ずつ ◆止まった子には判断の基準の手立て ⇒2
37-45 全体→ひとり	ふりかえりカードのまとめ。3つのできたことに◎○△→「つたわった！」ばめんを1つ→毎時間の欄に1行。あいさつ。	T（その日の様子で）まちがえた子を、だれも笑わなかったね。 T Goodbye! See you. さようなら。またね。	▶S11-12〔ふりかえりカード〕 ◎主体的に学習に取り組む態度＝集めて、授業のあとに全員分を読む ◆書けない子は、聞いて書きとめる

第2時 見取り・板書・準備（前の日に読む面）

見取り（外国語活動は評価をつけない） ◎知識・技能／思考・判断・表現／主体的に学習に取り組む態度（26-37・37-45）

観点	見取る姿	所見に残したい姿	手が止まった子への手立て
知識・技能	Hello, I'm ○○. をかたまりのまま言って名前を伝えたり、Hello! と返したりしている（たどたどしくてもよい）。	時間のあいさつ（Good afternoon. など）で始めたり、別れぎわに See you. と言ったりしている。	①先生がとなりに立って Hello, I'm までいっしょに言い、名前はカードを見せるだけでよいと伝える
思考・判断・表現	友だちと仲よくなるために、カードを見せながら名前を伝え合い、相手の Hello, I'm ○○. を聞いてから自分も返している。	聞き取れていない相手に、カードを指さして言い直したり、聞いた名前をくり返したりしている。	①先生がいっしょに相手のところへ行き、相手のあいさつを2人で聞いてから「次は返す番」と伝える
主体的に学習に取り組む態度	ふりかえりカードの「つたわった！」や毎時間の1行に、自分から声をかけたことや、名前を伝えるくふうを書いている（絵でもよい）。	「つぎへ」に、次にあいさつしたい相手や、使ってみようというあいさつを書いている。	①書けない子には「だれとあいさつした？」と聞いて書きとめる ②○だけの子は、見取りメモと第1時の1行もあわせて読む

- ・手立てのあとの姿を見取りメモに残す。
- ・見取りの割り当て：名簿で決めた子を、ラリーの前半と後半に5人ずつ見る（知技・思判表で10人前後）。見取れなかった子は、知技はチェーン（15-22）の○、思判表はカードの「つたわった！」で補う。カードは全員分を読み、態度と、第1時の1行の気づき（知技の補い）を見る。
- ・評価に入れないこと：あつめた名前の数（3人でもよい）／発音・言い方のたどたどしさ／シートの「じぶんでチェック」とふりかえりカードの◎○△・字の量／目線・声の大きさ・挙手

展開の補足 1ページ目の「⇒2」

- 26-37 ・あいだの1分は「だれの」を聞かない。出た答えを黒板の右に1つ書く
- 26-37 ・さわがしくなったら「じゃんけんは1回・あいこは2人とも書く」に
- 26-37 ・歩き出せない子・同じ友だちとだけの子は名簿に印（次の単元のペアに）

板書計画

左	中：会話の型	右：きこえなかったら
日付・だい2じめあて（ふたりが手をふる絵をそえる）	あいさつカード8枚（第1時から） 役の札「いうひと」「かえすひと」と、カードを見せる絵（英文は書かない）	あいだの1分で出た「どうしたか」を日本語で1～2（名前は書かない）
黒板の横：あいさつコーナー（第1時から）／ハロー・チェーンのルール（シート1） テレビ（映すだけ）：きょうの流れ・やり方の1文（映すだけ） 書かないもの：あつめた名前の数／児童の名前		

ALT

- いるとき：・お手本（22-26）で先生と1往復
 - ・ラリーで止まっている子の相手に
 - いないとき：・お手本は先生と手をあげた子で
 - ・ラリー中は名簿で決めた子の近くに
- ALTに頼まないこと：Please don't correct pronunciation during the rally. Please don't count how many names students collected.
評価は担任がします。ALTに記録はつけてもらいません。

この時間の配慮 3つの点検

- 家：なまえカードは学校の厚紙で作る（家の物は使わない）
- くらべる：あつめた名前の数をくらべない・聞かない
- 目立つ：お手本はALTか手をあげた子だけ。チェーンでつまった子は、いっしょに言って通す
- 単元計画の配慮①：声を出すことに不安が強い子は「手をふる・おじぎ」のジェスチャーだけで参加OK（あいさつは声だけではなく、と最初に全体へ伝える）
- 単元計画の配慮②：名前を言うのが恥ずかしい子には、なまえカードを見せるだけの参加から。言えたら先生と一緒に喜び

時間が足りないとき

- 削る順：①ハロー・チェーン（15-22）は円をやめて、列ごとのリレーで
- ②なまえカードは前の日に作っておき、22-26はお手本だけ
- ③あいさつカード（5-12）は Hello! と See you. の2枚で
- 削らないもの：なまえカードあいさつラリー（26-37）と、ふりかえりカードのまとめ（◎）
- 前の時間が終わっていないとき：第1時の世界のあいさつが途中なら、0-5の帯で2つだけ。残りは次の単元の帯へ

準備物

- ☐ [活動シート3] 人数分
- ☐ なまえカードの厚紙（八つ切りの1/8） 1人1枚
- ☐ [活動シート1] 1部（ルールを黒板の横に）
- ☐ [あいさつカード] 提示用1部（第1時から）
- ☐ 見取り用の名簿・タイマー 各1
- ☐ [ふりかえりカード] 人数分（第1時と同じ紙）
- ☐ [ALT打ち合わせシート] ALTが来る日に1部